

◆建学の目的（教育の理念）：

本校は、「互いに愛し合いなさい」という聖書のことばをカレッジスピリットとして、キリスト教精神を基盤とした徳性の涵養、知性の研磨、健康の増進及び国際的視野の涵養をとおして民主的「全人教育」を行い、介護福祉士及び作業療法士を養成することを目的とする。

→ **ディプロマポリシー**：次のような人物に対して本校卒業の資格を付与する。

- ・カレッジスピリット「互いに愛し合いなさい」に共感し、実現していくとする行動力を身に付けていくこと。
- ・本校の建学の目的に示された徳性、知性、健康を身に付けていくこと。
- ・Y M C A の世界ネットワークで養った国際的な視野をとおして、文化の違いを認め合い、国籍にとらわれない協働、地域への貢献を考えることができる。
- ・所属学科の所定期間を在学し、専門分野の知識、技術を修得していること。
- ・学科規程に定める試験に合格し、卒業認定単位を取得していること。

以上のすべての条件を満たした学生に対して専門士の称号を授与し、本校専門課程卒業の資格を付与する。

◆教育の方針

本校は、介護福祉士及び作業療法士国家資格合格はもちろん、それぞれの働く現場において貢献できるための知識・技術の修得を目指す。指定養成校として必要な教育課程を体系的に配置し編成する。介護福祉科、作業療法学科それぞれの修業年限の中で、学校行事の実施やボランティア活動を推奨し、様々な人々と良好な関係を築き、協働する機会を設ける。

→ **カリキュラムポリシー**

- ・YMCA が培ってきた小グループ活動（グループワーク）の手法を取り入れていく。
- ・アクティブラーニングによる学びを積極的に行う。
- ・国家資格受験資格取得のため、養成校として相応しい教科配置を行う。
- ・教員の教授力向上をはかるため、学内外の研修を進めていく。
- ・年間を通じて行われる学事行事においても、組織における役割・協働・自主性などを養う機会として活用する。

◆入学を期待する人物像

本校の建学の目的、教育の理念に共感し、次のような人物の入学を期待する。

- 自ら主体的に学び、医療・福祉の専門家としての役割を果たすために成長したいという意欲がある人。
- 思想や信条、宗教、年齢、性別、国籍に関係なく、様々な人々と良好な関係を築き、協働しようとする意欲がある人。
- より良く生きるために支援を必要とする人の自立を支える介護福祉士、作業療法士となって社会で活躍したいと思っている人

→ アドミッションポリシー（入学試験の実施方針）

本校修学年内において介護福祉士・作業療法士国家試験合格を目指すことができる基礎学力については、書類審査および学科試験（作業療法学科のみ。現代文、もしくは小論文またはその両方）によってはかかるものとする。しかしながら、あらゆる出願方法において面接を重視し、本校の入学を期待する人物像になるべく努めるなど、本校で学ぶ意欲の高い者を求めるために入学試験を実施する。

また、特に意欲が高く、本校を専願する入学希望者については、オープンキャンパス等で行われる入学相談室（アドミッション・オフィス）担当者による個別面談により出願を許可するAO入試を行う。

本校は設置母体である東京YMCAの使命に基づいて教育を行っています。

東京YMCAの使命

東京YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体の全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。